

授業科目	発達心理学 I				単位	2		
履 修	選択	関連資格			ナンバリング	WE21406J		
開講年次	1	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP3-1			
担当教員	杉本 有紗							
授業概要	発達心理学にて扱われてきた人間の発達のメカニズムについて解説する。出生前～学童期の発達プロセスおよびその仕組みについて機能ごとに解説する。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 子どもの発達と環境の与える影響について説明できる。</li> <li>2. 人の胎児期から学童期までの発達について、機能(運動・知覚、認知、言語、感情、自己意識、社会性、道徳性)ごとに説明できる。</li> <li>3. 人の胎児期から学童期までの発達について、発達段階(胎児期、乳幼児期、学童期)ごとにその特徴を説明することができる。</li> <li>4. 代表的な発達理論について説明できる。</li> </ol>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	70	0	30	0	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	19						19	
知識・理解 (DP1-2)	51						51	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)			30				30	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
胎児期から児童期までの各機能の発達過程とその仕組み、各発達段階の特徴、代表的な発達理論について自分の言葉や例を用いて他者に説明することができる。本講義で学んだ知識を用いて、子どもの援助をする際のアセスメントに役立てることができる。				胎児期から児童期までの各機能の発達過程とその仕組み、各発達段階の特徴、代表的な発達理論について説明することができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	テーマ:オリエンテーション・子どもの発達と環境 子どもの発達と環境との関係について解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
2	テーマ:胎児期・周産期 子どもの出生前後の行動や感覚、知覚能力の発達、意識の発達について解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
3	テーマ:感覚・運動の発達 新生児や乳児の知覚能力、知覚と行為の関連、運動機能の発達について解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
4	テーマ:愛着の発達 愛着理論、愛着の発達不全、アロペアレンティングについて解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
5	テーマ:自己と感情の発達 感情の発達、情動調節の発達、自己への気づき、主観的体験への気づき、自己意識の発達について解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
6	テーマ:認知の発達 ピアジェの理論、認知の発達について解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
7	テーマ:言語の発達 乳幼児期における言語の発達(音声、語彙、文法、思考)について解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
8	テーマ:社会性の発達 発達早期の社会性、共同注意の発達、心の理論の発達について解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
9	テーマ:遊び・仲間関係 乳幼児期の遊び、仲間関係の発達について解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
10	テーマ:学童期の認知発達 学童期の認知発達、学習支援について解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
11	テーマ:学童期の言語発達・自己の発達 学童期の言語発達、自己概念や自尊感情について解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
12	テーマ:学童期の仲間関係・道徳性の発達 学童期以降の仲間関係、道徳性の発達、ピアジェの道徳性、コールバーグの道徳性について解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
13	テーマ:青年期の身体・認知の発達 青年期の身体的発達、認知的発達、アイデンティティについて解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
14	テーマ:青年期の自己の発達 青年期のアイデンティティと恋愛について解説する。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	30
15	テーマ:まとめ 全体の振り返りを行う。	講義 小レポート	復習:該当部分の復習	180
16				
17				
18				
19				
20				
21				

22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	「心理学と心理的支援 I」を受講していることが望ましい。			
テキスト	『ベーシック発達心理学』 開一夫／齊藤慈子編 東京大学出版会(2018)			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	『発達心理学 上 周産・新生児・乳児・幼児・児童期』 山内光哉著 ナカニシヤ出版(1989) 『しっかり学べる発達心理学』 桜井茂男・大川一郎編著 福村出版(2010) 『実践・発達心理学第2版』青木紀久代編 みらい(2012)			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	上記のテーマに関する雑誌や新聞記事、インターネット、テレビのニュースや教育番組などを通して発達上の問題についての情報収集などを行うことが望ましい。			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	試験及び小レポートの内容については講義の中で指示をする。 成績発表後に、評価点分布図を提示する。			

